

各項目の取組状況

—世界銀行Doing Business 2018評価の分析と評価改善に向けた取組の方向性—

【破綻処理】

法務省

Doing Business2018: 破綻処理 (Resolving Insolvency)

【評価の分析】

- ・日本は, Doing Business2006以降, 1位又は2位を維持(※1)
- ・債権回収に係る期間(※2)を含め, 各指標につき, 大きな偏りなく良いスコアを得たことが高評価につながったと認識

※1 全体ランキング。Doing Business2011以前は「Closing Business」との項目における順位

※2 債務者の支払停止から, 債務が(一部)弁済されるまでの期間

	日本(1位)	フィンランド(2位)	米国(3位)
Time(years)	0.6	0.9	1.0
Cost(% of estate)	4.2	3.5	10.0
Recovery rate	92.4	88.3	82.1
Strength of insolvency framework	14.0	14.5	15.0

【評価維持のための考え方】

今後も引き続き, 関係省庁と連携して, 関連諸制度の運用状況を注視しつつ, 必要に応じて適切な対応